

三菱シーケンサ テクニカルニュース

No. FA-D-0015 1/3

2007年11月

表 題 ABS規格 型式認定取得

適用機種 MELSEC-Qシリーズ*

*：認定機種についてはMELFANSwebホームページ：
<http://www.MitsubishiElectric.co.jp/melfansweb> でご確認ください。

平素は、三菱シーケンサMELSEC-Qシリーズに格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、MELSEC-QシリーズはAmerican Bureau of Shipping（米国船級協会）から、2001年度新ルール(IACS UR E10 Ver.3/2001)に準拠した設計審査(Design Assesment)を取得しました。

IACS UR E10 Ver.3は、156MHz～165MHzにおいて、エミッション（電磁妨害）が24dB(@3m)以下など厳しい規制が盛り込まれました。

しかし、MELSEC-Qシリーズは世界的な権威をもつAmerican Bureau of Shipping（米国船級協会）によって、これを満足することが認められました。



1. ABS規格認定内容

下表にABS規格の認定内容を示します。

認定内容

| 項 目 | 内 容 |
|------|--|
| 認定機関 | American Bureau of Shipping（米国船級協会） |
| 認定番号 | 03-Y0372323-PDA |
| 分類 | Programmable Logic Controller |
| ルール | 4-9-6 and 4-9-7 of the Steel Vessel Rules 2003 （国際船級協会統一要求事項 IACS UR E10 Ver.3準拠） |
| 有効期間 | 2008年10月23日まで有効 |

認定詳細

| 項 目 | 内 容 | 備 考 |
|-----|---|------------------|
| 温 度 | 5℃～55℃ | — |
| 湿 度 | 95%以下 | — |
| 振 動 | 0.7G (13.2～100Hz) | 2. 制約事項(1)参照 |
| EMC | 船体の任意の場所（艦橋及び甲板を含む） | 2. 制約事項(2)～(7)参照 |
| その他 | 船舶用の推進ボイラー、補助ボイラー、発電機の制御、監視、安全制御に用いる場合は、ABS（米国船級協会）による最終システムでの動作確認の立会いが必要になります。 | |

2. 制約事項

ABS認定システムとしてMELSEC-Qシリーズをお使いいただく場合の制約事項についてご連絡致します。

(1) ベースユニット取付けについて

Q3□SB, Q3□B, Q5□B, Q6□B, Q00JCPUをDINレールに取付ける際には、別売のDINレール取付けアダプタが必要です。

Q3□SB, Q3□B, Q5□B, Q6□B, Q00JCPUは、DINレールに取付けて、さらにネジで4隅を制御盤と固定してください。ただし、Q6DIN1Aを使用した場合は、4隅をネジで固定する必要はありません。

| ベースユニット | | | | 適用DINレール取付けアダプタ |
|---------|--------|---------|-------|-----------------|
| Q38B, | Q312B, | Q68B, | Q612B | Q6DIN1, Q6DIN1A |
| Q35B, | Q65B, | Q00JCPU | | Q6DIN2, Q6DIN1A |
| Q32SB, | Q33SB, | Q35SB, | Q33B | Q6DIN3, Q6DIN1A |
| Q52B, | Q55B, | Q63B | | |

なお、QA1S6□B, QA6□Bは、ネジで4隅を制御盤と固定してください。

(2) 制御盤について

- ① 制御盤は導電性としてください。
- ② 制御盤の天板、底板などをボルトで固定する場合は、固定箇所の塗装をはがし、面接触が図れるようにしてください。
- ③ 制御盤内に内板を使用する場合は、制御盤本体との電氣的接触を確保してください。
そのために、内板と制御盤本体への取付けボルト部分の塗装をはがし、可能な限り広い面で導電性を確保してください。
- ④ 制御盤本体は、太い（2mm²以上）接地線で接続してください。
- ⑤ 制御盤は、電波の漏れを抑えるために極力隙間のない構造としてください。
制御盤扉と本体の間は、EMIガスケットなどを貼ってください。また、引込み穴などは直径を10cm以下としてください。

(3) ケーブルについて

制御盤から引き出されるケーブルは、アンテナの役目をしてノイズを放射するため、必ずシールドケーブルを使用してください。

(4) ノイズフィルタについて

Q61Pを使用する場合は、ノイズフィルタを電源ラインへ必ず取付けてください。ノイズフィルタはデンセイラムダ製MXBシリーズとCOSEL製NAH-472シリーズを直列に接続してください。

(5) フェライトコアについて

電源線を含む制御盤外に引き出されるすべてのケーブルにフェライトコアを必ず装着してください。

(6) 装置の保守点検について

MELSEC-QシリーズをABS認定製品としてお使いになる場合は、保守点検などの作業は保全者が行ってください。ここで保全者とは、適切な教育・訓練を受け、業務遂行上の危険を認知し、回避できる実務経験者を指します。

(7) 暖機運転について

熱電対や測温抵抗体などの温度入力ユニットについては30分の暖機運転をしてから使用してください。

三菱電機株式会社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)

お問い合わせは下記へどうぞ

| | | |
|---------|---|--------------------|
| 本社機器営業部 | 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル) |(03)3218-6760 |
| 北海道支社 | 〒060-8693 札幌市中央区北二条西4-1 (北海道ビル) |(011)212-3794 |
| 東北支社 | 〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-17-7 (仙台上杉ビル) |(022)216-4546 |
| 関東支社 | 〒330-6034 さいたま市中央区新都心31-2 (明新按田生命さいたま新都心ビルランドアクシスタワー) |(048)600-5835 |
| 新潟支店 | 〒950-8504 新潟市中央区東大通2-4-10 (日本生命ビル) |(025)241-7227 |
| 神奈川支社 | 〒220-8118 横浜西区みなとみらい2-2-1 (横浜ランドマークタワー) |(045)224-2624 |
| 北陸支社 | 〒920-0031 金沢市広岡3-1-1 (金沢パークビル) |(076)233-5502 |
| 中部支社 | 〒450-8522 名古屋市中村区名駅3-28-12 (大名古屋ビル) |(052)565-3314 |
| 豊田支店 | 〒471-0034 豊田市小坂本町1-5-10 (矢作豊田ビル) |(0565)34-4112 |
| 関西支社 | 〒530-8206 大阪市北区堂島2-2-2 (近鉄堂島ビル) |(06)6347-2771 |
| 中国支社 | 〒730-8657 広島市中区中島町3-25 (ニッセイ平和公園ビル) |(082)248-5445 |
| 四国支社 | 〒760-8654 高松市寿町1-1-8 (日本生命高松駅前ビル) |(087)825-0655 |
| 九州支社 | 〒810-8686 福岡市中央区天神2-12-1 (天神ビル) |(092)721-2247 |

インターネットによる三菱電機FA機器技術情報サービス

MELFANSwebホームページ: <http://www.MitsubishiElectric.co.jp/melfansweb>
 MELFANSwebのFAランドでは、体験版ソフトウェアやソフトウェアアップデートのダウンロードサービス、MELSECシリーズのオンラインマニュアル、Q&Aサービス等がご利用いただけます。FAランドID登録(無料)が必要です。

三菱電機FA機器TEL、FAX技術相談 ※1:土・日・祝祭日、春期・夏期・年末年始の休日を除く通常業務日
 ※2:ACサーボ、モーション窓口にて対応します
 ※3:春期・夏期・年末年始の休日を除く

●電話技術相談窓口

| 対 象 機 種 | 電話番号 | 受 付 時 間 ^{※1} | |
|--------------------------------|---|--|-----------------------------------|
| MELSEC-Q/QnA/A シーケンサ | シーケンサ一般(下記以外) ネットワーク、リアル コミュニケーションユニット 位置決めユニット※2 アナログ、温調、温度入力、 高速カウンタユニット C言語コントローラ/ MESインタフェースユニット | 052-711-5111 052-712-2578 052-712-6607 052-712-2579 | 月曜～金曜 9:00～19:00 |
| MELSOFTシーケンサ プログラミングツール | MELSOFT GXシリーズ SW□I/D-GPPA/GPPQなど | 052-711-0037 | 月曜～木曜 9:00～19:00 金曜 9:00～17:00 |
| MELSOFT通信支援 ソフトウェアツール | MELSOFT MXシリーズ SW□DSF-C/SKP/OLEX/XMOPなど Q80BDシリーズなど | 052-712-2370 | 月曜～木曜 9:00～19:00 金曜 9:00～17:00 |
| MELSECパソコンボード MELSEC計装/Q二重化 | プロセスCPU(Q12/Q25PHCPU) 二重化CPU(Q12/Q25PHCPU) MELSOFT FXシリーズ | 052-712-2830 | |
| MELSEC Safety | 安全シーケンサ(MELSEC-QSシリーズ) | 052-712-3079 | |
| GOT表示器 | GOT1000/A900シリーズなど MELSOFT GTシリーズ | 052-712-2417 | 月曜～金曜 9:00～19:00 |

●FAX技術相談窓口

| 対 象 機 種 | FAX番号 | 受 付 時 間 ^{※1} |
|---------|--------------|----------------------------------|
| 上記全対象機種 | 052-719-6762 | 9:00～16:00(受信は常時 ^{※3}) |

⚠安全に関するご注意

本テクニカルニュースに記載された製品を正しくお使いいただくため
 ご使用前に必ず「マニュアル」をよくお読みください。